

とうり さと 桃李の里

福島市立中野小学校 学校だより

平成29年6月5日発行 (No.10)

文責：校長 渡邊昌和



○ハッスルタイム・・・レベルアップ中！

6月に入り、こぶしっ子たちの活動も、様々な部分でレベルアップしている様子が見られます。

みんなで取り組んでいる「ハッスルタイム」でも、4月の身体づくり運動からスタートし、先日は全員で跳び箱にチャレンジしている姿が見られました。さすがに学年別にメニューは異なっているものの、高学年になると台上前転なども見られ、演技発表では、低学年のみんなも引き込まれて見ていました。



○クラブ活動・・・楽しく活動しています

今年も、3年生以上のこぶしっ子たちが「ものづくりクラブ」と「ゲームクラブ」の2つのクラブ活動に取り組んでいます。

31日に行われていたクラブ活動をのぞいてきました。



○音楽祭の曲が決まりました！！

【みたらし団子の作成中】【フットベース、蹴った瞬間】

今年8月21日(月)音楽堂で開催される「地区小中学校音楽祭」で歌う合唱曲が決まりました。

今年は『ふるさと』に挑戦です。数年前のNHK合唱コンクールの課題曲にもなっていますが、それよりも、紅白で『嵐』が歌ったあの曲・・・と紹介の方が早いかもしれません。

ステキな歌詞とメロディーですが、難しい部分もたくさんありそうです。さて、今年はどんなドラマが生まれるのか・・・こぶしっ子たちの頑張りに、「乞う、ご期待！」です。

『ふるさと』

作詞：小山薫堂

作曲：youth case

朝焼け色の空に またたく星ひとつ
小さな光が照らす 大いなる勇氣
なにげない日々の中に 明日の種を探せば
始まりの鐘が響く いま 君のために

雨降る日があるから虹が出る
苦しみぬくから強くなる
進む道も夢の地図も
すべては心の中にある
助け合える友との思い出を
いつまでも大切にしたい
進む道も夢の地図も それは ふるさと

巡りあいたい人がそこにいる
やさしさ広げて待っている
山も風も海の色も
いちばん素直になれる場所
忘れられない歌がそこにある
手と手をつないで口ずさむ
山も風も海の色も
君のふるさと 僕のふるさと

ここはふるさと

